

# McAfee Firewall Enterprise 仮想化ソリューション

エネルギーコストの削減、ラックスペースの節約、さらなる柔軟性をファイアウォールインフラに



今日の企業データセンターでは、急騰するエネルギーコスト、企業のコスト削減への取り組み、物理的空間とネットワークリソースの効率的な活用へのニーズに対応するため、仮想化技術への注目が高まっています。これらの課題に対処し、企業の統合、コスト削減への取り組みを支援するため、McAfee Firewall Enterprise (Sidewinder)と同じ圧倒的なセキュリティを、VMware社のESX Server仮想化技術を活用した、さらに2つの形式でご提供します。

ひとつはMcAfee Firewall Enterprise, Virtual Appliance、もうひとつは、VMware社との提携で提供されるMcAfee Firewall Enterprise, Multi-Firewall Editionです。

## McAfee Firewall Enterprise, Virtual Appliance

「仮想世界」のためのファイアウォールであるMcAfee Firewall Enterprise, Virtual Applianceでは、既存のVMware VI3、4インフラを活用し、ESX Serverにインストールされた仮想アプライアンスとしてファイアウォールを実行できます。ESX Serverごとにライセンス供与を受けられ、仮想化、統合への取り組みを促進し、投資回収期間を短縮するMcAfee Firewall Enterprise, Virtual Applianceは、仮想化への取り組みにセキュリティ管理をもたらします。

- VM間のアクセス管理ポリシーを実現します。
- ESX Server内でトラフィックのIPS監視を実行します。
- 監査機能を強化し、分離を促進し、管理します。
- McAfee Firewall Enterpriseの構成および配備の評価、テストを促進します。

McAfee Firewall Enterprise, Virtual Applianceでは、評価テクノロジーであるMcAfee Trusted Source™と、ネットワークトラフィックの発信国に基づいてポリシーを施行するGeo-Locationが活用されています。また、McAfee Firewall Reporterが付属し、統合された重層的なセキュリティのため、以下のアドオンオプションが用意されています。

- McAfee Firewall Enterprise Anti-Virus (ウイルス対策)
- McAfee Firewall Enterprise Intrusion Prevention (不正侵入対策)
- McAfee SmartFilter (URLフィルタリング)
- McAfee Firewall Enterprise Encrypted Filtering (SSLフィルタリング)

## McAfee Firewall Enterprise, Multi-Firewall Edition

仮想ファイアウォールの統合のメリットと、ターンキーの物理アプライアンスの簡単さを求めるお客様には、McAfee Firewall Enterprise, Multi-Firewall Editionが最適です。データセンター統合プロジェクト、混在環境をサポートするMulti-Firewall Editionには、以下がプリインストールされています。

- 4、8、16または32の仮想ファイアウォール
- VMware ESX Server
- McAfee Firewall Enterprise Control Centerの仮想インスタンス
- McAfee Firewall Reporter

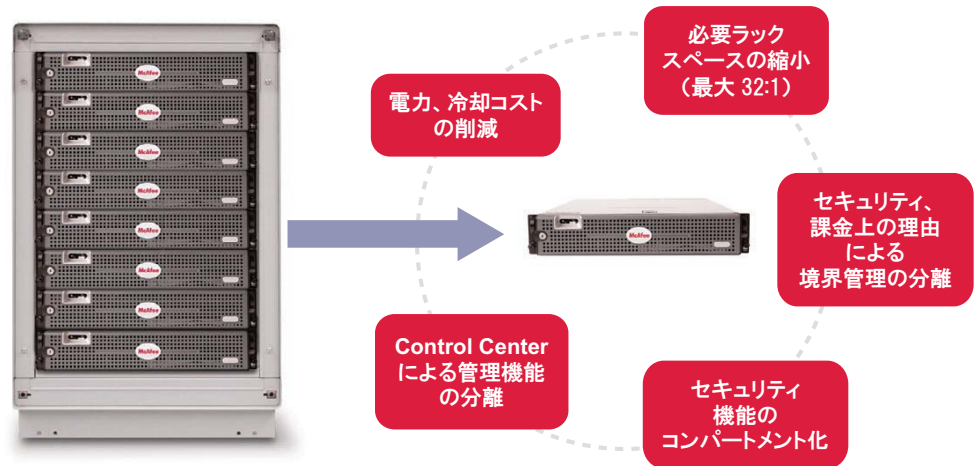
McAfee Firewall Enterpriseには、ウイルス対策、不正侵入対策、SSLフィルタリング、SmartFilter URLフィルタリングなどのアドオンオプション(別売)が用意されています。

McAfee Multi-Firewall Editionは混在環境のニーズに対応します。仮想ファイアウォールをそれぞれ

### McAfee Firewall Enterprise 仮想化ソリューションの導入効果

- 低電力で、冷却要求が低いため、エネルギーコストを削減できます。
- データセンターのラックスペースを節約し、今ある施設、床面積を最大限に活用できます。
- ファイアウォールインフラにさらなる柔軟性をもたらし、仮想環境の保護、ネットワークの分離、混在環境のレポートを可能にします。

管理でき、管理者は必要に応じて、特定の部門またはグループごとにポリシーを設定し、トラフィックの流れを整理し、使用状況のレポートを経営者に提出できます。各仮想ファイアウォールには専用のシステムリソースが割り当てられ、異なるバージョンレベルで維持できるため、運用、保守業務が効率化されます。つまり、すべての仮想ファイアウォールを同時に停止しなくても、修正プログラムの更新が可能です。



McAfee Firewall Enterprise, Multi-Firewall Editionで、セキュリティを損なうことなく、省スペース、省コストを実現

### McAfee Firewall Enterprise (Sidewinder)について

McAfee Firewall Enterpriseは、業界トップクラスの防護と一元管理、レポートにより、管理者の負担を最小限に軽減します。評価ベースのグローバルインテリジェンスを搭載した業界初、そして唯一のファイアウォールであるMcAfee Firewall Enterpriseは、暗号化されたトラフィックの検査、不正侵入対策、ウイルス対策、コンテンツフィルタリングにより、攻撃を未然に防ぎます。

### McAfee Firewall Enterpriseの特長

- ポリシーの最適化および管理の一元化、ソフトウェアのアップデート、監視、レポートにより、管理を簡略化します。
- グローバルな評価ベースの脅威インテリジェンスにより、攻撃を未然に防ぎます。
- アプリケーションの可視性、管理により、パフォーマンスを損なうことなく、優れた防護を実現します。
- 信頼されている定評あるソリューションにより、世界で最も重要で機密性の高いネットワークを守ります。

McAfee Firewall Enterprise製品ラインには、あらゆる規模の企業に適したアプライアンスと、管理業務を効率化し、業務コストを削減化する、McAfee Firewall Profiler、McAfee Firewall Enterprise Control Center、McAfee Firewall Reporterなどのコンパニオン製品が含まれます。物理アプライアンスに加えて、マルチファイアウォールアプライアンス、仮想アプライアンス、過酷な使用環境向けのオプションも用意されています。詳細については、各製品のデータシートをご覧ください。

McAfee Firewall Enterprise, Multi-Firewall Editionは現在、4つのモデルで提供されています。

- McAfee Firewall Enterprise 2150 VX-32 (32の仮想ファイアウォール)
- McAfee Firewall Enterprise 2150 VX-16 (16の仮想ファイアウォール)
- McAfee Firewall Enterprise 2150 VX-08 (8の仮想ファイアウォール)
- McAfee Firewall Enterprise 2150 VX-04 (4の仮想ファイアウォール)

Firewall Enterpriseは、SSH、Secure FTP (SFTP)、SCP、SSL/HTTPSTRフィックを解読してフィルタリングを行い、このような脆弱性を排除します。これにより、暗号化されたメッセージの整合性や認証性を維持しながら、Webサーバーやアプリケーションサーバーに対する攻撃を回避することが可能になります。

ハードウェア仕様	2150 VX-32	仮想アプライアンス
フォームファクタ	Enterprise 2U	Virtual Appliance、ESX Serverにロード(別売)
RAID	RAID 5	N/A
電源	デュアル	N/A
Copperインターフェイス (ベース/最大)	22 /24 GB	インターフェイス、パフォーマンス オプションはハードウェアによる
ファイバーインターフェイスオプション (最大)	N/A	インターフェイス、パフォーマンス オプションはハードウェアによる
10GBインターフェイスオプション (最大)	あり	インターフェイス、パフォーマンス オプションはハードウェアによる
SLL/HTTPS復号とフィルタリング	アドオンあり	標準装備
規制順守	FCC (米国のみ) Class B、ICES (カナダ) Class B、CE Mark (EN 55022 Class B、EN55024、 EN61000-3-2、EN61000-3-3)、 VCC (日本) クラス B、BSMI (台湾) Class A、C-Tick (オーストラリア/ニュージーランド) Class B、SABS (南アフリカ) Class B、CCC (中国) Class B、MIC (韓国) Class B、UL 60950、CAN/CSA C22.2 No. 60950、IEC 60950	仮想アプライアンスには非適用、物理ハードウェアによる
パフォーマンス	仮想アプライアンス	
パケットフィルタリングスループット (TCP)	275Mbps*	
ステートフルスループット	250Mbps*	
同時接続数	100,000*	
アプリケーションフィルタリング スループット	230Mbps*	
IPSec VPNスループット	160Mbps*	
寸法、重量、環境	2150 VX-32	仮想アプライアンス
幅	44.43cm	N/A
奥行き	74.40cm	N/A
高さ	8.64cm	N/A
重量	25.85kg	N/A
電源詳細	デュアル750 110/220V	N/A
動作温度	10~35°C	N/A

\* 実際のパフォーマンスはハードウェアによって異なります





www.mcafee.com/jp

東京本社 〒150-0043 東京都渋谷区道玄坂1-12-1 渋谷マークシティウエスト20F  
TEL:03-5428-1100(代) FAX:03-5428-1480

名古屋営業所 〒460-0002 愛知県名古屋市中区丸の内3-20-17 中外東京海上ビルディング3F  
TEL:052-954-9551(代) FAX:052-954-9552

西日本支店 〒530-0003 大阪府大阪市北区堂島2-2-2 近鉄堂島ビル18F  
TEL:06-6344-1511(代) FAX:06-6344-1517

福岡営業所 〒810-0801 福岡県福岡市博多区中洲5-3-8 アクア博多5F  
TEL:092-287-9674(代) FAX:092-287-9675

●製品、サービスに関するお問い合わせは下記へ

McAfeeの英文/和文社名、各商品名、ロゴはMcAfee, Inc.またはその関連会社の商標または登録商標です。本書中のその他の登録商標および商標はそれぞれその所有者に帰属します。  
©2009 McAfee, Inc. All Rights Reserved. ●製品、サービス、サポート内容の詳細は、最寄りの代理店または弊社事業部までお問合せください。●製品の仕様、機能は予告なく変更する場合がありますので、ご了承ください。

MCADS-FWV-0910a-MC